

藤村綾生

育てられました

蜜
貞

ハイスマン
が
兎
貴
に

episode 1

……

なんだ？

この…
ぬるりとした
感触

身震い
する感じが…

昨夜はたしか
呑み会でパチパチに
呑まされて…

だとしたら
これは夢？

ん…

…なんだよ

俺の身体に
一体なにが…



起きろ...

あ



!?

なんだよ
目エ覚ましち
まったか



ちよ待...っ
あんた誰...っ
!?

つかなんなの
この状況...っ!?

はえ!?

は!?

ちよっ...!

だからって
もー止まらねえけど
...っ

...ま



…まあ
いいから大人しく
しゃぶられてろ

ちゅっ♡

…ふ

昨日の今日で
ずいぶん失礼な
ヤツだな

大丈夫

俺
フェラ上手い
から♡



…なんだよ

ちよっ…

なんなんだよこれ
なんで俺…っ

おい…っ
マジでやめて…っ



うあっ…!!



ちゅっ♡

いや!
聞いてねーよ!!

それよか早く
離れ…っ



男にフエラ
わさしるの...っ

んっ

ぢゅる

いや...っ
ていうか
その前に...っ

まじでロイツは
どこのどなたさんで
...っ!?

んー...っ ♡

んう...っ



ん ♡

ぢゅる

ぢゅる

ぢゅる

んん...っ



夢だ...っ

じゃないと
説明つかねー
こんなこと...っ

でも

ん

ん



気持ちよへ
なってる場合か
俺...!!

なあ...
もっ...

ほんと
やめろって!!

マジで
舐めんの
上手やね...っ



うわっ...

...っ

それじー

…ああ

こんな風に触れる
誰かの肌が
久しぶりだからか

だから
このままー

やべ…
まだ酒残ってんな
……

温かくて
心地良くて
……

余計
目回ってきた
……

ハジメハジメ——

あー…？

は…

つーか
遅えよ
火イ付くの(笑)

いいな
そっちも
乗ってきた…？

うるせえ…っ

そうじゃねえよ
勘違いすんな!!

…ふん

まあどうでも
いいや
楽しめればな…

んっ…

ンッ…

うわ…っ

いきなり…
舌…っ





…やっぱ
夢だ…

る…せ…
だから
ちがうって
言ってる…っ

んっ…だよ
急にがつつき
やがって…っ

はあ…っ

だつて
嘘だろ？
俺が—

あ—
やべ…っ
まじで
止まんね…っ

ふ

はっ…

はは…っ



は
わっかんねーよ
男相手に
どーやって…っ

はっ…
触る…っ
たつて…っ

いいんだよ
頭で考えんな
…っ

萎えるような
こと
言うなって…っ



…なあ
ほら

ごっちも
触ってくれよ…っ

こんな風に
他人に
もつと…

自分だけ
良くなるとか
ずりいだろ…？



—こんな

ふ…

いいじゃん
本性出して
きた…？

…興奮
してきてんだろ…?

だったら
好きなように
すりゃあいい

興奮
…っ!?

うわ…っ

嘘だろ…?
でも
たしかに—
…っ

喉が
鳴る

身体が
熱い

こいつ(この)
触れてるところが
全部

あっ…

くそっ…



やべ…っ
逆にいいかも
…っ

…あー
でも…っ

俺弱いんだよ
そこ…っ♥

知らねえよ
!!

シゲ
マダモの性成帯なんか!



んあっ…

はっ…
あ…っ

バ…カ
そんなに吸ったら
痛えって…っ

ちよっ…



俺は

あんたが
どこのどいつ
なのかも…っ

なのに



挿れたい…っ

ありえねーだろ
男相手だぞ
…っ?

どーしたよ
限界が…っ?



やべえ…っ
めちやくちや
挿れてえ…っ

マジかよ
こんなの

…下半身
いつてえ…っ

…まあ
それは俺も

だってその前に
俺は……

だって

…だから
来いよ——

俺は——

あ？

……

じゃねえ!!
ぜってー
違えし!!

やっば
夢……

ガッ
ガッ

つか
どこだよ
ここ……

……あ

あれ？

ちよっ……
おい！あんた
……



うそ……
ヤリ逃げ
された……?



その前にあれは
誰だっつー話よな
……

じゃなく!!

圧倒的に
あつちが主導権握ってた
感あつたけど

どー考えても
向こうが下……
だったよな!?

マジかーっつ!!!

ヤリ逃げ……
いや違うか……っ

ヤリ逃げ!?

つか
あれってマジで
現実!?

…だめだ
最初から
思い出そう…

呑み過ぎてブツ飛んだ
俺が這って入ったのが
あのラブホだったとかも
ワンチャン…

…そんな
わけ

ねえよな…
絶対…

あんな

あんな
生々しさが
夢だったなんて—

…さ
あ

そもそも俺は
女の子にしか
興味ねえん…っ

おかだ
岡田くーん!

そう! 夢!!
だからとつとと
忘れちまえ!!

ちげーだろ!!
現実だったら
シヤレになんねーって!!

あやむい!

あやむい!

あやむい!

伊藤さん

ごめんねー
面倒な仕事
振っちゃって

昨日大丈夫だった？
かなりベロベロ
だったけど

え!?

いや……っ
全然余裕っす
よ!!

アッ!!

……あの

えっとその
俺……そんなに
泥酔してました……?

え!?
覚えてないの!?

そりゃもー
歩くのがやっとな
レベルだったじゃん!!

……でも
たしかに意外
だったなあ……

岡田くん
いかにもお酒強そー
って感じだった
から

それが
あーんなにまで
なっちゃうなんて

……やべ

いや実は
風邪気味だったんで
直前に薬飲んでた
んすよ

あ……
あ……

だからそのせいで
回っちゃった
のかなーって

そりゃもー
歩くのがやっとな
レベルだったじゃん!!



え!!

やだ!
一番危ないやつ
じゃん!

危ない
危ない...

ですよー

やなんか
うっかり
しちゃって

もー

うっかりも
過ぎるよお
ー!

でも

岡田くんいつも
しっかりしてるのに
ねえー

七瀬に
おまかせ

間一髪...
俺のイメージが
ブれるところ
だった...



ホントっすよね
いい大人なのに(笑)

気を
引き締めないと

俺は

そういう
ところが
女子たちに
人気なのかな

ほっすい
そ!

酒に酔って
醜態を晒すような
そんなキャラじゃ
ないー

そんなこと
ないですって!
伊藤さん
持ち上げすぎ!

また
またあー

岡田くんだからこそ
任せられる仕事
ばっかりじゃない！

今日も青木さんの
教育係
よろしくだよ
~~~~~！

えー  
マジすか  
嬉しい！

青木さん  
張り切って内覧  
行こっかー！

…当たり前  
だつての

—小林様  
本日もよろしく  
お願い致します

それでは  
早速中へ—

岡田陽翔  
大手建設会社  
勤務の26歳—

自分で言うのも  
何だが  
俗に言う陽キャで

…こちら  
シンク内の色味も  
おしやれですよ

間口の高さ  
なんかも調整可能  
ですし—…

自分で言うけど  
超モテる

ニふふ





…あの  
だから今日は

御一緒させて  
頂けてすごく  
嬉しいです…っ

えっとその…っ  
学ばせて頂くって  
意味ですよ…っ!!

っ

あっ

…ああ

この子も俺に  
気がありそ

はは

そっかあー  
ありがとー

昔から気付けば  
誰かからの好意を  
向けられてきた

そんなこと  
ないし!

青木さんこそ  
俺にどんな印象  
持ってたんの(笑)

…あ  
なんかすっごい  
余裕って感じ

まあ言われ  
慣れてますよねー  
岡田さんなら

どうやら俺は  
相当な  
人誑(あざむ)らしい

みんな  
過大評価しすぎ  
なんだって

…まあ  
当然か



…16時過ぎか…

じゃあ青木さん  
そろそろ次の現場  
向かおうか



…そうやって  
演じてきたんだから

本当の自分を  
ひた隠しにして



ああ。

こないだウチと  
呑み会  
したっていう…

そうそう  
小規模だけど  
手広くやってるん  
だよな



東区の  
工場跡  
ですよ？

うん  
そう

請け負ってるのは  
あまみや  
雨宮工務店だね



何気に  
完成前に現場まで  
行くの初めてかも

打ち合わせから  
着工 完成までの  
立ち会いも徹底  
してるっていうし

そういう工務店は  
やっぱ信用  
できるよね

俺 雨宮工務店の  
仕事好きなんだよねー  
丁寧で

昨今  
プレハブ工法を  
使うところも  
多いけど

あそこには  
技術を持つてる  
職人が何人も居る  
って聞くしね

詳しいんですね  
岡田さん

ああ俺  
昔は大工になりた  
かったんだよね

え！  
意外!!

自分でも  
そう思う(笑)

けどやっぱ  
大工の仕事に  
憧れはあつてさー

だから  
営業の方で  
関わるーって  
なったわけ

力仕事とか  
白々ねえし



おつかれさま  
です！

！！！！



お世話になってます  
板倉ハウスの  
岡田です

ああ  
先日はどーも！



や!!  
まったく!!

また  
来た!!

どき!!

それよか  
こないで  
大丈夫でした  
ー？

岡田さん  
ずいぶん出来  
上がってみたい  
でしたけど

つーか  
超余裕  
でしたよ!!



すみません  
お忙しいのに

いえいえ

ちょうどこれから  
休憩なんで

大丈夫よ



まあ  
あれぐらいじゃあ  
俺はほんつつつと  
全然！

盛り上げるために  
テンション高めで  
行きましたけどお  
ー！

あー  
たしかに！  
人数も  
多かったですもん  
ねえ





あ 棟梁

お前 B棟の絵図板 どうした？



いえ そんな…

…そう そう

おだい 石田ア！

せいせいそう 思い込んで…



ウチの若い奴らも 威勢はいいけど ああいう場だと 大人しいもんで

しかしさつすが 岡田さん 気遣いの 鬼っすねー！



ああ それなら 若林に…

棟梁…？

ああ そうだ

ああ… この人が…

岡田さん いらしてますよ



席離れて ましたけど こないだの 呑み会で…



—ア.し.は

…ああ

どうも 先日は—



酒毒に侵された故に  
見た悪夢だった  
のだと——



色々と  
お世話に  
なりました



…自分に思い込ませようとはしたけれど



人生 そんなには甘くはなかった…